

## 校長挨拶「これからの刈高」

令和4年4月 校長 坪井基紀

本校ホームページをご覧いただきありがとうございます。



本校は「質実剛健」を校訓として、大正8年に愛知県立第八中学校として開校し、以来、104年の歴史を刻む県下でも有数の伝統ある高等学校です。今日に至るまで、多くの俊秀を集めて訓育に努め、有為な人材を輩出してまいりました。政財界はもとより、文化、芸術、科学等、国内外のさまざまな分野において、本校の卒業生がめざましい活躍をしています。

これまで本校では文武両道の教育を実践しつつ、英国イートン校、豪州ウィングルーバレー校との定期的な交流をはじめとする国際交流事業、12年目を迎えたスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）事業に取り組むなど、時代の要請に応える教育の実践を怠ることなく進めてきました。その結果、大学進学における成果とともに、社会に出てから遭遇するであろう難解な課題に対して、ひるむことなく立ち向かえる力を備えることができているのではないかと自負しています。

この誇るべき伝統をさらに輝かしいものとするために、教職員一同がそれぞれの強みを生かしつつ心を合わせて今後もハイレベルな教育活動に取り組んでいきます。本校に入学した生徒は、本校の教育活動の目指すところを理解し、自らの進路を力強く切り拓いてほしいと思います。さらに、リーダーとして自らの高校生活の充実のみを目指すのではなく、他の生徒と協働して大いなる成果の達成に導くたくましさも備えなければならないと考えます。

こうした生徒を育てていくために、日々の充実した授業はもとより、部活動、学校行事など夢を実現するきっかけとなる多くの機会を本校では準備しています。内容については、本ホームページ「スクールポリシー」中の「2 本校における学び（教育課程の編成・実施方針）」を御参照ください。

次の内容は本校の新たな取組です。

### ○「探究系」 令和4(2022)年4月開始

「文系」「理系」の類型を発展させた第3の類型です。第3期SSH事業の目玉として位置づけています。この類型では探究活動をメインに教育活動を展開します。自然科学と社会科学の双方のアプローチを用いた探究活動を行うなど、学際的なサイエンスリーダーを育成します。

### ○「特色選抜」 令和5(2023)年2月実施

中学校の自然科学分野での学習実績や英語能力を踏まえ本校で学ぶ目的が明確になっている生徒を選抜します。特に、中高の接続と本校のSSH事業をもとにした特色ある教育活動に取り組む意欲と基礎学力を重視し、将来のグローバルサイエンスリーダーとしての探究心、自律心、論理的思考力・表現力を測る選抜を実施します。

### ○「新制服の導入」 令和5(2023)年4月実施

現行の制服に加え、本校の伝統を受け継ぎ、魅力を発信できるブレザー型制服を導入します。このことにより制服の選択の幅が広がり、男女ともにスラックスを着用することも可能となります。今年度が検討の最終年度です。

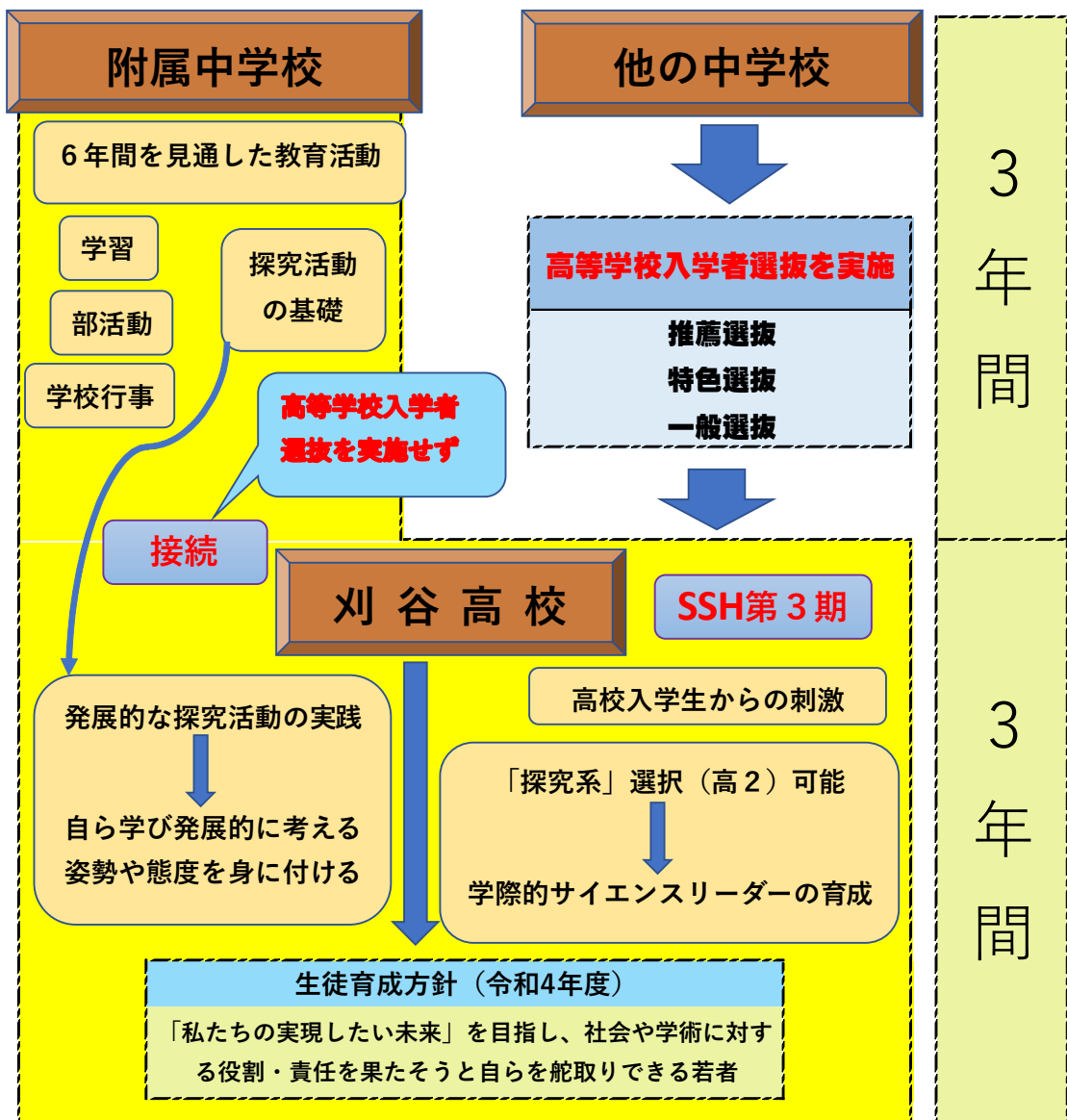
○「併設型中高一貫教育」検討（一次導入校候補校）

愛知県教育委員会の方針のもと令和7(2025)年4月に附属中学校開設を目標として、教育委員会が設置する検討部会で導入の可否が検討されます。

この併設型中高一貫教育校では、附属中学入学生は、高等学校入学者選抜は経ずに、6年間で附属中学校と高等学校を接続した教育を受けます。（高等学校からの入学生については、これまでどおり愛知県公立高等学校入学者選抜を実施します。）

導入が決定されれば、本校の特色及びこれまでの実績を生かし、6年間の長期的な視野に立って、自らの成長を考える強い意志と学ぶことへの積極的な姿勢をもった生徒の入学を想定した学校づくりをしていきます。

※導入イメージ図（案） 令和4年度より検討、令和7年度開設を目標



令和4年度は大きな節目の年度となります。生徒たちが切磋琢磨しながら相互に刺激し合い、それぞれの目指す道をしっかりと見据えて力強く前進していけるように鼓舞していきたいと思っております。また、教職員もこれまで準備してきたものを踏まえ、新たな挑戦を繰り返しながら、本校の発展へつなげてまいります。ともに根底には、校訓「質実剛健」があり、卒業生、在校生、教職員共通の合言葉ではないかと感じています。

今年度も本校への御支援、御協力をよろしくお願いいたします。